



保険者機能を推進する会

マイナンバー研究会

2024年3月21日

設置の背景、目的

- ・ 2024年12月2日をもって健康保険被保険者証が廃止されることが決定し、様々な通知が矢継ぎ早に届いている。
- ・ それらを受けて、急ピッチでマイナ保険証への移行を進めて行く必要があるが、保険者としての判断が必要になる点も多い。

	内容	Scope	Out of Scope	想定される成果/備考
1	情報の収集・課題整理	○		会員宛にNewsletter配信や会員専用ホームページを活用した情報の共有
2	利用促進を目的とした厚労省・健保連・基幹システムベンダー等との意見交換、前向きな提言	○		同上 健保連との意見交換の為、会員健保にアンケートを取り、その集計結果や情報を会員に提供
3	それぞれの実態に応じた進め方の決定	○		基礎知識研修会、常務理事・事務長ネットワーク等での事例発表や情報共有
4	マイナ保険証移行に伴う業務フローの作成		○	保険証廃止対応が一段落してからの取組

活動の形態

- ・ クローズド、少人数にて活動
- ・ ファシリテーター、議事録は全員で持ち回り
- ・ 2か月に1回、原則オンライン開催
- ・ 活動を通してとりまとめた情報などは、基礎知識研修会、常務理事・事務長ネットワークの会、メール、推進する会のホームページ等の機会や媒体で会員健保に共有することを検討

参加メンバー

役割	健保名
担当理事	日本ヒューレット・パッカード
リーダー	日本ヒューレット・パッカード
サブリーダー	パナソニック
	パナソニック
	日本航空
	三菱電機
	グラクソ・スミスクライン
	住友不動産販売
	三越伊勢丹